

とす

# 市議会 だより

第177号

平成30年8月15日

一般質問・・・4～8

- ◆市議会だよりアンケート・・・2
- ◆補正予算を可決・・・3
- ◆議案を詳しく審査(委員会)・・・3
- ◆視察を行いました・・・4
- ◆議会で決まりました・・・9
- ◆意見書・陳情・・・10
- ◆議会日誌・編集後記・・・10

市議会だよりの  
バックナンバー



鳥栖西中学校 奥園 結和さんの作品  
「とすの夏」をテーマに描かれました



ペーパーレス会議の  
取り組みを始めました

(関連記事を10ページに記載しています)

6月定例市議会

# 市議会だより アンケート

市議会では、市民にわかりやすく、読まれる「市議会だより」を目指し、市民の方々にアンケートを実施いたしました。

(期間) 平成30年5月  
(対象) まちづくり推進協議会、小中学校PTA他  
(回答数) 348人

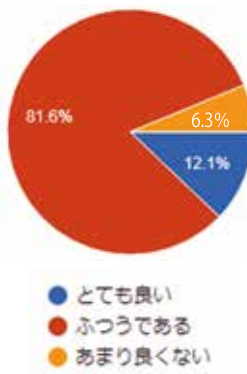
「市議会だより」(年4回発行)を読んでいますか？

	必ず読んでいる	ときどき読んでいる	ほとんど読まない	回答なし
20代以下	0.0%	22.2%	77.8%	0.0%
30代	30.8%	30.8%	34.6%	3.8%
40代	32.1%	55.1%	11.5%	1.3%
50代	48.5%	42.4%	9.1%	0.0%
60代	44.4%	50.0%	4.4%	1.1%
70代以上	66.0%	32.0%	1.9%	0.0%
計	45.1%	42.2%	11.8%	0.9%

「市議会だより」で特によく読まれる項目は？(複数回答あり)

- 【一般質問】 225人
- 【主な議案の概要】 111人
- 【委員会活動】 75人
- 【議案の審議結果】 83人

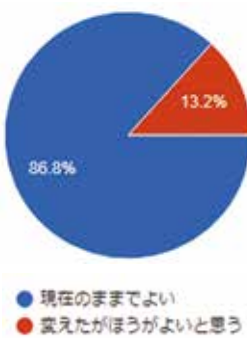
紙面構成や内容(文章・見出し・写真等)の印象は？



【あまり良くない】理由

- 内容がごちゃごちゃしている
- 読みたくなるような見出しがない
- 行政用語が多すぎてわかりにくい

「市議会だより」の色・大きさ・ページ数・紙質は？



【変えたほうがよいと思う】理由

- 活字を少し大きく
- マット紙でもよいのでは？
- デザインやフォントを意識して
- ページを増やして充実してほしい

掲載してほしい記事や企画などはありませんか？

- 【各団体と議員との対談】 134人
- 【インタビュー】 53人
- 【掲載写真の公募】 24人
- 【その他の意見】
- 議案を1つ選び詳しく説明
- 市民からの要望欄
- 老人施設訪問
- 若者の意見や若者との懇談会
- 議員の仕事紹介



アンケートに御協力いただきありがとうございました

積極的に取り組んで欲しい情報発信の方法は？(複数回答あり)

- 【市議会だより】 145人
- 【議会報告会】 109人
- 【ホームページ】 65人
- 【議会インターネット中継】 42人
- 【SNS】 33人

「市議会だより」へのご意見

- 市民から市議会への様々な願いがあると思うが、回答がない、この紙面に記載してはいいかがか
- 市議会開催日、内容を前もってはっきり知りたい
- 市長との関係性、委員会、各党派、議会の役割など市議会議員の仕事内容がよくわからない

## 「読みやすく」「市民目線で」

まだまだこちらに記載できなかった御意見も数多くございますが、詳細は市議会ホームページに掲載しています。皆様から頂いた貴重なご意見は、今後の議会だよりづくりに活かしてまいります。

詳しいアンケート結果はこちら



# 補正予算を可決 6月定例会

今回、提案された補正予算では、田代大官町・萱方線等道路改良事業費、橋梁長寿命化事業費、東町公民館の建替え補助費、田代外町・秋葉町のコミュニティ活動備品整備補助費、さが未来スイッチ交付金を活用した滞在型農園施設ミニキャンプ場等の改修費、鳥栖中学校の部活動指導員活用研究事業費、し尿等下水道投入施設整備事業費の減額などが計上され、全会一致で可決されました。

その他の議案については、9ページをご参照ください。

## 一般会計補正額 ▲1億2,599万8千円

予算総額 239億1,937万3千円

### 主な事業と予算額

- 田代大官町・萱方線等道路改良事業・・・6,233万6千円
- 橋梁長寿命化事業・・・2,300万円
- 東町公民館の建替え補助・・・500万円
- 田代外町・秋葉町の備品整備補助・・・400万円
- ミニキャンプ場等の改修・・・202万8千円
- 部活動指導員活用研究事業・・・25万円
- し尿等下水道投入施設整備事業・・・▲2億3千万円

## 議案を詳しく 審査しました 委員会での審査内容

部活動指導員活用研究事業予算を可決しました  
総務文教

委員からは「指導員の選定基準」「部活動の今後の位置づけ及び地域スポーツとの関わり方」他、多数の質疑がありました。

その他、学校安全総合支援事業、教育関係の県補助や委託事業に関する補正予算を審議、可決しました。

### ◆鳥栖市総合計画後期基本計画の変更が可決

委員会の総意として、「財政計画の今後3年間の見通しについては、議会と共有できるように、財政の見える化の実施」「今後の大型事業の可能な限りのコスト削減」を要望いたしました。

### ◆新市庁舎の設計候補業者が決定

現市庁舎の落成式（1967年）の様子  
長い間、鳥栖市の歩みを見守ってきました



## 山笠山車の備品整備補助 今年度は秋葉町区!! 建設経済

財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業の採択に伴い、秋葉町区の山笠山車の備品整備と法被の新調経費が補助されます。

また、

- ◆農業経営を開始される新規就農者に対する補助金
  - ◆滞在型農園施設ミニキャンプ場等の改修工事請負費
- などが補正されております。



## スタジアムが彩り鮮やかに! 厚生

### ◆鳥栖スタジアムの塗装改修工事

5月31日に指名競争入札が行われ、2件の応募があり、6月1日に三井住友建設株式会社佐賀営業所と市との間で5億5620万円の仮契約が締結されました。

当委員会から、「改修工事等における地元発注への配慮」を強く要望しました。



鳥栖スタジアム・改修デザイン

### ◆コミュニティ助成事業

田代外町区祭り備品他コミュニティ活動備品費230万円、東町公民館の新築工事の整備補助金500万円が計上されたことを受け、他町区からの要望などが出ていないかなどの質問がありました。

### ◆その他の事業の進捗状況

「次期ごみ処理施設整備の経過と環境影響評価実施状況」、「鳥栖市オリジナル婚姻届」などの報告を受けました。

# 視察を行いました

議会運営委員会：北本市・志木市・佐野市  
厚生常任委員会：刈谷市・豊橋市・袋井市



新庁舎建設に合わせ、議場レイアウトも検討が必要

市民の皆様誰もが気軽に足を運び、議会を傍聴してみたい!と思っただけで、十分な議事堂整備に向け、議会でも議論していきます。



委員会室の様子も映像で配信されていた

新庁舎での議事堂は、議会運営委員会では、鳥栖市役所が新しく生まれ変わる計画に合わせて、埼玉県北本市、志木市、栃木県佐野市で先進地の議事堂の在り方、整備手法、機能などを視察させていただきました。

## 新庁舎での議事堂は



多様化する市民ニーズに応えられるサービスを

市民福祉サービスの向上に繋げることができるよう、今後の委員会活動に取り組みでまいります。

市の福祉全般などを担当する厚生常任委員会では、愛知県刈谷市にて新市庁舎での窓口サービスを。豊橋市では、環境対策にあたるエコマネジメントの取り組みを。また、静岡県袋井市では、妊婦さんに対して出産前から出産後までの相談支援などを行う産前産後ケアを。それぞれの先進地で、その取り組みを学んでまいりました。

## エコと産前産後ケア

# 一般質問

一般質問とは、議員が執行機関に対し、市政全般にわたり、事務の執行状況、将来に対する方針等についてたずねるものです。



インターネット録画中継はこちら→



今定例会では、16人の議員が一般質問を行いました。ここには、その中から抜粋したものを発言者順に掲載しています。

掲載した内容は、タイトルを含め、各議員本人が要約したものです。

詳しい内容は、インターネットの録画中継でご覧いただけます。ぜひご覧ください。



子ども達に生きる教育環境を  
牧瀬昭子(社民党・小さな声の会)

### 問

障がいのある子どもが地域の学校に通いたいという要望にどのように応えていますか。

### 答

就学先に関しては、一人一人の障害の状態や教育的ニーズ等に応じて決定されるものであり、すべて同じように決定されるものではなく、重要なことは、発達段階を考慮しつつ、本人及び保護者との十分な合意形成を図った上で、合理的配慮を提供していくことだと考

### 問

小学校給食センターへ移行する前に、小学校の給食室の改修費用の試算をしましたか？またセンター運営のメリットは？

### 答

市内7小学校の給食施設の改修に係るコストは、詳細には行なわず、概算で、自校方式での改修費用が、センター建設費より高額になると算定されました。センター化のメリットとしては、食材の大量調達や給食の運営管理を一括して行うため、ランニングコストの抑制、調理作業の効率化を図れることです。



**教育と保育の環境改善を!**  
樋口伸一郎(自民党鳥和会)

**問** 市内の小中学校において、児童、生徒の大切な個人情報を取り扱う校務用パソコンを保護するために、電子黒板用パソコンを導入し、子どもたちをはじめ、先生方が安心して授業に取り組める環境を創るべきだと考えますが。

**答** 電子黒板用パソコンの導入について留意すべき点を一つ一つ解決するために、関係課とも協議しながら検討してまいります。



**学校の働き方改革について**  
尼寺省悟(日本共産党議員団)

**問** 教員の勤務時間を客観的に把握するシステム導入の件はどこまで進んでいるのか。

**答** 4月から試験的に小学校6校、中学校3校、6月から小学校1校が導入しており、2学期から全ての小中学校が導入に向け、準備している。

**問** 文科省は、「標準授業時数を大きく上回った授業時数を計画している場合は、教師の時間外勤務

**問** 平成29年度に実施され、平成30年度に廃止された「保育補助者雇上強化事業」を復活させ、未来の保育士の育成や、確保に努めながら、待機児童対策を進めていかなければならないと考えますが。

**答** 6月の佐賀県議会において、関連事業費の補正予算が計上されております。この議案が承認されれば、市内の保育園や、各事業所に對して、昨年10月に実施した意向調査の再確認を行い、迅速に対応してまいります。

の増加につながらないよう、十分配慮すべき」との通知をだした。本市では標準時数を大きく上回る授業時数を計画している学校があるが。

**答** 平成29年度は標準授業時数を大きく上回る学校や学年もあつた。適切に授業時間を設定するよう指導したい。

**問** 本市の部活動休養日の設置は評価するが、吉野ヶ里町のよう

**答** 今後、各中学校の実態や意見などを把握して、対応していきたい。



**市民の声は届いているか?**  
飛松妙子(公明党)

**問** 儀徳町運動広場について、  
①一般野球にも利用できないか?  
②試合がある時の駐車場の確保について、市の見解は?  
③広場への時計の設置を要望しているが、可能か?

**答** ①防球ネットを嵩上げしても完全には安全が確保できないことと、多額の費用を要するため困難。  
②地域の空き地の借用は主催者で検討



**佐賀国体へ! 競技会場整備を**  
伊藤克也(新風クラブ)

**問** 平成35年に佐賀県で開催予定の国民体育大会・全国障害者スポーツ大会での、本市の開催競技種目は、サッカー少年男子、バレーボール少年女子、空手道、高等学校軟式野球の4種目が予定されている。競技会場となる市民体育館、市民球場

に關しては老朽化による大規模な施設整備が必要だが、本市の考えは?

**答** それぞれの施設の課題や第78回国民体育大会中央競技団体正

討いたきたい。  
③時計は、利用者への利便性向上の観点から設置する場所や大きさ等を含めて検討してまいりたい。

**問** 市役所グラウンドをなくすのであれば、一般野球利用ができるグラウンドを整備する必要があるのではないか。

**答** 一般野球が利用可能な施設整備及び用地の確保について、検討してまいりたい。  
このほかの質問◆スタジアム塗装改修工事/障がい児・者支援

規視察を受けたのち、提示される施設、運営等の指摘事項について実施することが必要になってまいります。

国体に向けての大規模改修につきましては、県の補助制度や国の支援事業などの活用による財源の確保とともに、体育施設全般の改修などを勘案しながら、計画的な改修を検討して参りたい。  
このほかの質問◆自転車マナーの向上・安全対策/鳥栖駅周辺整備



### 続・新市庁舎 建設問題を問う！ 江副康成(自民党鳥和会)

**問** 有利な起債が出来ず市民負担が極めて大きい鳥栖市の場合、財政の観点から検証することは大変重要である。多額の借金をすればいずれ市民が返済しなければならぬのであり、全体的長期的な整理が必要である。その上で北本市や武雄市を先行事例として紹介し、必要な機能の確認と合わせて、総事業費65億円から20億円の減額を目指すことはできるはずとの論証を展開した。一

方で、税金のもっと有効な使い道として、身近なバスなどの公共交通機関を、車社会に慣れた高齢化社会において市民の足として活性化させ、かつ住民の安心安全を守る方策を提案した。市内どこでも100円バス構想、その際はマイナンバーカード利用に協力できる市民の皆さんには無料とする政策であることを意見した。以上の点から、新市庁舎建設の事業費の削減をどこまで今から求めることができるのか伺う。

**答** 必要な機能は保ちつつ、できる限り事業費の縮減に努めてまいりたい。



### 業務の効率化と AIの活用 松隈清之(自民党鳥和会)

**問** 全国的にAIを活用した取り組みが進められている。さいたま市の事例のように30人が50時間かけて行っていた業務をAIがわずか数秒で終わらせるなど実証実験等で成果が表れている自治体もあり、既に導入を決定している自治体もある。複雑多様化する市民ニーズに対して、業務の効率化は不可欠であるが、本市での導入予定と今後の取り組みについて、専門家を招いたり、

実証実験に取り組み考えはあるのか、また担当部署はどこになるのか尋ねる。

**答** 現時点では実証実験等を行う考えはない。担当部署は情報政策課になる。行政分野におけるAIの活用については、情報収集を行いながら、その動向について注視し、費用対効果も踏まえた上で活用について検討していく。

**このほかの質問**◆障害者の自立支援について(既存制度で経済的に成り立たない障害者に対して、更なる支援の必要性があるのではないか)



### 鳥栖駅周辺 整備事業について 中川原豊志(自民党鳥和会)

**問** 鳥栖駅周辺整備事業は、鳥栖駅及び線路で分断されている鳥栖市街地の利便性を向上させる事を目的として進めており、駅の利用者や自動車も含めた利便性の向上を図るものとしているが、都市計画道路等の整備方針が未だ見えていない中、鳥栖駅を橋上駅とする駅の整備だけが進んでいる。なぜ駅整備だけを急ぐのか。また、橋上駅となった場合、改札

とホームの間の上下移動は現在の地下通路を利用した場合と比べ2倍以上となり、身体への負担も大きくなるが、現在の計画において改札とホームの間にエスカレーターは設置されるのか。万が一、エスカレーターの設置が不可能となれば、市民への利便性向上につながるらないので、計画の見直しが必要。

**答** エスカレーターの設置は現時点では不透明であり、JR九州と協議していく。また、駅舎整備と同時に道路整備の検討も進めている。**このほかの質問**◆子供達を見守る仕組み作り



### 勝尾城の有効 活用について 下田寛(新風クラブ)

**問** 6月から開催される勝尾城筑紫氏遺跡ワークショップの趣旨と目的は？

**答** 勝尾城筑紫氏遺跡の保存活用に関して、利用いただくためのアイデアを募りたい。例えば、「女性・子供・SNS」などの小テーマを設定し意見交換を検討している。また、得られたアイデアは積極的に活用、PRしていきたいと考えている。

**問** 意見によっては、整備計画の改定や、予算なども組んで積極的に取り組む意気込みと捉えて良いのか？

**答** 現段階では、整備計画の改正については考えていないが、今後の史跡整備活用をより進めていくきっかけとなる事業となるものと考えている。

**このほかの質問**◆財政の見える化を行うべき/自治体独自の障がい者雇用政策の推進/ひとり親家庭と重度心身障害者の医療費を現物給付化するべき



通学カバンを軽くしましょう  
竹下繁己(自民党鳥和会)

問

通学かばんの重量が重く、健康面や安全面での心配があるが、具体的な重さを示し、それ以下とする等、教育委員会が一定のルールを各学校に示した方がよいと考え

答

現在、登下校の荷物を減らすことができるようにという配慮のもと、各学校長の判断により、学習用具や副教材等を学校に置いておけるようにしているところです。

また、児童生徒の体格や体力等から、個別の配慮が必要な場合は対応をしております。教育委員会として、一定のルールを示すことは考えておりません。

問

多文化共生のまちづくりのためには、公共施設の看板を多言語表記すべきではないか。

答

まずは、やさしい日本語やピクトグラムを活用を中心に、外国人住民にも分かりやすいような表記に努めてまいりたい。



市長ブレインの必要性を問う  
久保山博幸(自民党鳥和会)

問

給食センター被災対応、健康スポーツセンターから市庁舎建設へと至る経緯、鳥栖駅周辺整備の進め方、今の駅舎の文化財保護審議会への対応など、外部からの客観的な視点の施策への反映を疑問に思う。市政ブラッシュアップに向けて、他市では民間人が首長ブレインとして政策横断的に市政に参画している例もある。民間の様々な分野から市政に意見をもらえる様なフットワー

答

クの軽い組織が市長の脇にあれば、スピード感、情熱を持った市政運営が図られるのではないかと。

広く有識者等の意見を聴取するため、学識経験者や各種団体の代表者、市民などで構成する策定委員会や検討委員会などの機関を適宜組織している。市民と行政がそれぞれの特性や資源を活かし市民協働のまちづくりを目指していくため、こうした機関等を活用し客観的な意見を取り入れられる様、努める。  
このほかの質問◆環境改善に向けて／鳥栖駅周辺整備計画



土地利用構想について  
古賀和仁(基の会)

問

今議会に提案されている土地利用構想の目的と、まちづくりでの位置付け及び今後のスケジュールについて、近隣で、準備調査が進んでいる(仮)味坂スマートインターチェンジとの関連についてお尋ねします。

答

土地利用構想の中で、産業用地、住宅用地として100haを考えている。(仮)味坂スマートインターチェンジが検討されている基

里南部地区は、受け皿として最適地と思われれます。今後、平成31年策定のマスタープランに計画を組み入れて、10年後をめどに分譲をめざしたい。(仮)味坂スマートインターチェンジは、位置、構造、周辺の道路整備について、鳥栖市、小郡市、佐賀福岡両県及び関係機関で協議されている。当該地の優位性は、一層高まっていくものと考えられます。

このほかの質問◆通学路の安全点検と、自転車用ヘルメットの着用及び曾根崎西交差点の現状／鳥栖駅周辺整備



国家戦略特区提案は撤回を  
成富牧男(日本共産党議員団)

問

従来の手法では不測の時間を要するからと、市が国家戦略特区の提案をして4年。現在5回目の提案の指定見直しは今も立っていない。不測の時間を要しているのは特区のほうである。この間、特区エリア内ではスマートインターの話が進み、一方、本市では、特区の性格上、指定後を予定していた土地利用計画の区域の変更が、従来の手法も念頭に検討が必要と、今議会に提

答

案された。まるで特区の話など、なかったかのようである。政府主導で上から物事を決める特区指定の可能性を残したまま都市計画マスタープラン等行政計画はつくれない。策定の阻害要因ではない特区提案は取り下げるべきと思うが。

本市の特区提案の採択が困難なことは認識しているが、第4次指定に向けた国の動き等を注視していきたい。  
このほかの質問◆企業主導型保育事業についてほか



**安全対策と子育ての充実を！**  
**池田利幸(公明党)**

**問** 緊急車両が進入できない市道の安全対策と空家対策は？

**答** 「鳥栖市における建築行為等に係る後退道路用地に関する要綱」に基づき、一区画でもセッパック・隅切りで寄附をいただき順次、舗装を行っている。空家対策は、地域活性化や地域交流の活動拠点として活用する等、多様な活用方策についても、協議会等での協議を踏まえながら進めてまいりたい。

**問** インフルエンザの予防接種を助成することにより医療費削減を図り、中学生・高校生への外来診療分の助成をできないのか？

**答** インフルエンザよりも、まず予防接種法に基づく定期予防接種の実施に努めてまいりたい。中学生・高校生への助成については、「国保ヘルティ」の廃止について、継続して国・県へ要望しているところであり、今後の国・県の対応状況を注視してまいりたい。



**スタジアム塗装工事関連**  
**藤田昌隆(新風クラブ)**

**問** (株)サイゲームス様からの6億6千万円の企業版ふるさと納税によりベストアメニティスタジアムの塗装改修工事を行うが、工期、指名入札の理由、結果は。また、今後、市が発注する場合の地元企業への考え方について。

**答** 工期は平成30年から2年間、指名入札の理由は大規模かつ特殊な建物であり、特殊足場の敷設が必要。また、安全面や、施工監理の

観点から大手総合建設業15社を指名、落札業者は、三井住友建設。今後地元企業に対しては、スタジアムについては足場の必要のない所の発注、また、今後の大規模工事は共同企業体方式も含め地元企業への発注について配慮する。  
**このほかの質問**◆(仮)味坂スマートインターチェンジを中心とした道路、土地利用構想



**新鳥栖駅周辺民間開発を**  
**西依義規(新風クラブ)**

**問** 新鳥栖駅周辺の市街化調整区域において、都市的土地利用への転換をどのように進めていくのか。

**答** 線引きを見直し、市街化区域への編入を行う手法と、都市計画法に基づき地区計画を策定する手法がある。市街化調整区域での民間開発を許容する地区計画の運用についても検討が必要であると考えることから、今後県と必要な調整を

行い、調査・研究してまいります。

**問** 市街化調整区域の他の区域(田代小学校の北側や弥生が丘南側の愛宕山周辺など)においても、地区計画の運用で、都市的土地利用への転換ができるのでは。

**答** 現状の市街化調整区域においては、駅やインターチェンジ、学校周辺等の拠点性を考慮し、必要に応じて都市的土地利用への転換を図ることが望ましいと考えていることから、マスタープランに方向性を示し、今後その実現に向かって、関係機関と調整を図り、適切な都市計画の運用に努めてまいります。

本号の表紙イラストは鳥栖西中学校の美術部のみなさんにご協力いただきました。たくさんのご応募ありがとうございました。





# 議会で決まりました(6月定例会)

## ◆全会一致(全員賛成)で可決されたもの

	件名
市	平成30年度一般会計補正予算
	平成30年度下水道事業会計補正予算
長	市税条例の一部改正 [地方税法の一部改正に伴い、固定資産税の特例措置を見直すもの]
	佐賀県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び規約の変更 [佐賀県東部環境施設組合が佐賀県市町総合事務組合へ加入することによるもの]
	総合計画後期基本計画の変更
提	[各種計画等の策定、組織機構の見直し、土地利用構想の策定に伴い、関連する個別計画の追加・変更、 取組担当課の追加、土地利用計画の変更を行うもの]
	監査委員の選任 [松本英敏氏(神崎市)]
出	専決処分事項の承認(市税条例の一部改正) [地方税法等の一部改正に伴い、専決処分したもの]
	工事請負契約の締結 [鳥栖スタジアム塗装改修工事について、請負契約を締結するもの]
議員提出	市議会会議規則の一部改正 [市議会のペーパーレス化に伴う改正]
	教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書
	日本年金機構の情報セキュリティ対策の見直しを求める意見書
	ヘルプマークのさらなる普及推進を求める意見書

## ◆賛否が分かれたもの

	件名	議員名																議決結果						
		牧瀬昭子	成富牧男	伊藤克也	西依義規	池田利幸	竹下繁己	樋口伸一郎	久保山博幸	江副康成	中川原豊志	内川隆則	中村直人	尼寺省悟	藤田昌隆	下田寛	飛松妙子		久保山日出男	古賀和仁	松隈清之	小石弘和	森山林	
市長提出	専決処分事項の承認 (国民健康保険条例の一部改正) [地方税法施行令の一部改正に伴い、 専決処分したもの]	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

○=賛成    ●=反対    ※議長(齊藤正治)は表決には参加しません

# 議会日誌

## 4月

- 5日 議会運営委員会  
建設経済常任委員会  
厚生常任委員会
- 6日 広報広聴委員会  
佐賀県市議会議長会（佐賀市）
- 9日 総務文教常任委員会
- 19日 広報広聴委員会
- 23日 議会運営委員会
- 26日 九州市議会議長会総会（佐賀市）

## 5月

- 1日 議会運営委員会
- 2日 厚生常任委員会
- 7日 広報広聴委員会
- 8日～10日 議会運営委員会先進地視察  
（北本市、佐野市、志木市）
- 15日～16日 全国市議会議長会基地協議会  
正副会長会・幹事・相談役会（綾瀬市）
- 15日～17日 厚生常任委員会行政視察  
（刈谷市、豊橋市、袋井市）
- 21日 広報広聴委員会
- 24日 会派代表者会
- 25日 議会運営委員会
- 29日 九州市議会議長会理事会（東京都）  
臨時佐賀県市議会議長会（ 〃 ）
- 30日 全国市議会議長会定期総会（ 〃 ）

## 6月

- 1日～20日 6月定例会
- 20日 会派代表者会  
広報広聴委員会
- 28日 広報広聴委員会

**次回定例会は  
9月上旬からの予定です。  
ぜひ傍聴にお越しください。  
ご意見はこちらまで。**

電話 0942-85-3525  
メール gikai@city.tosu.lg.jp

# 意見書

■教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書

提出：全議員

■日本年金機構の情報セキュリティ対策の見直しを求める意見書

提出：自民、公明、基

■ヘルプマークのさらなる普及推進を求める意見書

提出：自民、新風、公明、基

※上記の意見書は、国会及び関係行政庁に送付しました

# 陳情

■被爆 73 周年原水禁運動への協力要請

原水爆禁止佐賀県協議会  
会長 徳光 清孝

■「地元商工業者への優先発注」に関する要望書

鳥栖商工会議所  
会頭 中富 舒行

# ペーパーレス議会、はじめました。

議会のペーパーレス化とICT化のためのツールとして、6月定例会からタブレット端末を導入いたしました。積極的に活用してまいります。



5月14日にタブレット研修会を行いました

# 編集後記

この度の平成30年7月豪雨で被災された方々、御家族の皆様にお見舞い申し上げます。私も被災した当事者として、こんな時だからこそ、しみじみと人の温かさに感激しております。▼まだまだ応援や支援が必要の方々、待っていらっしゃるところが沢山あります。みんなの手を取り合っていければと思います。▼そして、一日でも早く、被災された方々の心に光が差し込むことを願ってやみません。（牧瀬昭子）